

## 第79回憲法と平和を考えるつどい

# 路上から議会へ： 立憲・民主・平和の声のひろがり

憲法9条を破壊し、日本を「海外で戦争する国」につくり変える戦後最悪の違憲立法である戦争法(安保法)が、今年9月、安倍政権によって強行成立されました。この空前の歴史的暴挙は、国民の怒りを全国いたるところで巻き起こしました。

今回は、学者による反対運動の中心で活動してこられた中野晃一氏に、日本で民主主義と立憲主義を実現するために、戦争法を発動させず、すみやかに廃止させる運動の展望について、お話ししていただきます。

**とき：2016年2月11日(木) 13時00分～15時00分**

講演 13時～14時30分、質疑・意見交換 14時30分～15時00分

**ところ：宮崎市中央公民館3階 大研修室(宮崎駅東側)**

大研修室の参加者が収容定員を超えた場合には、第2会場(2階 中研修室)での参加になります！

なかの こういち

**講師：中野 晃一氏** (上智大学国際教養学部教授 政治学)

**主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会**

**協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会、安全保障関連法の廃止・立憲主義の回復を求める市民連合みやざき**

◎どなたでも参加できます。なお、資料代として500円 いただきます。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所(Tel.:0985-24-8820)



SEALDs7.16 国会前集会の中野氏

### 講師プロフィール

1970年東京生まれ。専門は比較政治学、日本政治、政治思想。

「安全保障関連法に反対する学者の会」「立憲デモクラシーの会」の呼びかけ人を務め、安保法制に反対する学者の運動の中心となって活動。

著書に『右傾化する日本政治』(岩波書店、2015年)、『戦後日本の国家保守主義—内務・自治官僚の軌跡』(岩波書店、2013年)など。

◎ **ピースウォークのご案内**：つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われます。こちらもふるってご参加ください。コースは、中央公民館を出たところから出発し、宮崎駅構内を抜けて、高千穂通りから山形屋前交差点で反対側にわたり、再度、高千穂通りを通過して、宮崎駅まで戻り解散します。

**次回(5/3)つどいの講師の予告**：7年ぶりとなる小澤隆一先生(東京慈恵医大教授、憲法学)です！